

平成20年度小野市当初予算

学校整備・耐震化に積極投資!!
“安全・安心、子育て、地域支援に重点配分”

【主な事業】

- ① 学校の施設整備及び耐震化
- ② 妊婦健診補助の拡充（5回35,000円を限度まで拡大）
- ③ デマンドバス（予約制バス）の連日運行
- ④ 小学6年生までの医療費完全無料化の継続
- ⑤ いじめ等防止条例に基づき、市民会議や啓発活動を実施
- ⑥ 河合運動広場の全面改修
- ⑦ 駅周辺の整備（樫山駅、栗生駅）

【コメント】

市税収入は73億円、対前年度比2.2%の増。安全・安心、福祉・教育に重点、対前年度比1.0%減の緊縮型予算を編成。

財源不足分として、財政基金を10.7億円取り崩すものの、約67～74億の残高を維持。

地方債残高は、9億円減の143億円となる。H16年度のピーク時（残高約177億円）から4年連続で減となり、4年間で約34億円の減となる。